

# 2023

旭川しんきんレポート

## 旭川信用金庫の現況

【半期開示】【2023年4月1日→2023年9月30日】



第13回 旭川しんきんカレンダー絵画募集展  
大賞「冠雪のオプタテシケ山」作者 新木 仁 様

# 2023年度 事業運営方針

## 経営理念

「明日をひらく」

～ 自らの成長でお客さまや地域の発展を実現する ～

## 中期経営計画

ASKデザイン2022

～ 従来にとらわれないイノベーションによりお客さまと地域の未来を描き実現する～

(計画期間 2022年4月～2025年3月)

### めざす姿

お客さまの幸せを実現し、地元を元気にすることで、職員も幸せになり、当金庫が存在価値を高め、「地域で最も信頼され、なくてはならない金融機関」になる

## スローガン

感謝を込めてありがとうを伝えよう

## 重点戦略

### 1. リレバン戦略

リレーションシップの追求による持続可能なビジネスモデルの確立

### 2. DX戦略

デジタル化推進による新たな価値の創造と業務・働き方改革の実現

### 3. 店舗戦略

店舗のあり方再考によるお客さまと地域・職員・金庫の三方よしの実現

### 4. サステナビリティ戦略

SDGs・脱炭素化への取組強化による社会課題の解決

### 基本方針 1

#### 課題解決型営業の追求

##### - 重点施策 -

- ① 事業性評価に基づく伴走支援を強化する
- ② 暮らしに関わる課題解決を強化する
- ③ 地域活性化の中心となり「つなぐ」活動を徹底する

### 基本方針 2

#### 人づくりの追求

##### - 重点施策 -

- ① 共感し信頼関係を構築できる人財を育てる
- ② 金融プロとしての実力と高いモラルを有する人財を育てる
- ③ 「当事者意識」を持った自ら考え挑戦する人財を育てる

### 基本方針 3

#### 組織づくりの追求

##### - 重点施策 -

- ① 「風通しのよい職場」を構築し改革を進める
- ② コンプライアンス態勢を強化しモラルを高める
- ③ 活動量と生産性を追求し適正収益を確保する

## 共有すべき価値観

お客さま本位

やりがいの実感

当たり前のことを当たり前徹底して取り組む

## 旭川信用金庫の『サステナビリティ基本方針』

当金庫は、お客さまと地域に真摯に向き合い、持続可能な地域社会の実現に貢献するため、「サステナビリティ基本方針」を制定いたしました。本方針に掲げる「あるべき姿」と「なすべき戦略」に基づき、経営の重要課題としてサステナビリティを推進してまいります。

### サステナビリティ基本方針

当金庫は、経営理念のもと、サステナビリティを経営の重要課題と捉え、「お客さまと地域」ならびに「役職員と当金庫」に対する課題にサステナビリティの価値観を実装・実践することで、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

#### 1. あるべき姿

「今日も明日も幸せであり続けられる」地域社会の実現に貢献する信用金庫

#### 2. なすべき戦略

- (1) 「お客さまと地域」に対する課題
  - ① 環境や社会に寄与する取り組みへの支援強化
  - ② 健康で豊かな暮らしを実現するための支援強化
  - ③ 環境保全や社会課題に関する発信・対話・連携の強化
- (2) 「役職員と当金庫」に対する課題
  - ① 環境や社会に貢献する活動の推進と人財の育成
  - ② 多様な人財が個性と能力を発揮できる職場の構築
  - ③ 環境や社会の変化に柔軟に対応できる経営基盤の確立

※ サステナビリティとは、「世代を超えてすべての人々が幸せであり続けられる世界」を実現しようという考え方や行動のことをいいます。

## 課題解決型営業とSDGs宣言

当金庫は、国連で採択されたSDGsの趣旨に賛同し、率先して「事業」「暮らし」「地域」の課題解決に取り組み、SDGs達成に貢献します。



# 事業性評価に基づく伴走支援を強化する

資金繰り支援

販路拡大支援

事業承継支援

経営改善・再生支援

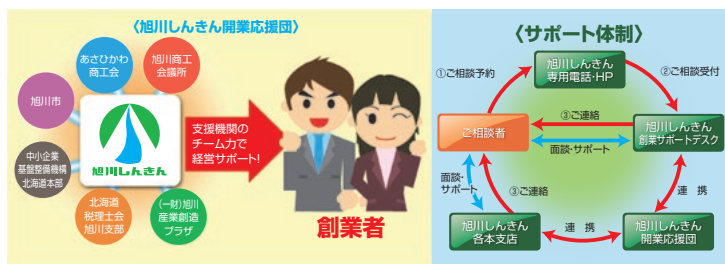
創業支援

人材マッチング

## 事業者さまに寄り添う主な伴走支援

### ●[資金繰り支援等]

当金庫では本部の専担者がお取引の本支店担当者と協働し、「より深く」事業者さまの資金繰り支援や経営改善・再生支援を実施しています。2023年度は、特にコロナ融資先への伴走支援型特別保証制度を活用した支援に力を入れています。



### ●[販路拡大支援]

北海道産食品の展示商談会への参加や首都圏の高質スーパーマーケット等への販路拡大支援等、2023年度も各種ツールや情報提供を行い、お客さまの販路拡大支援を進めています。

### ●[旭川しんきん開業応援団]

当金庫では専門スタッフが対応する「創業サポートデスク」を設置しており、お客さまの創業への「思い」をカタチにする段階から資金調達まで、「旭川しんきん開業応援団」を構成する各支援機関と連携し、幅広いサポートを行っています。また、創業間もない他の範となる事業者さまを対象とした「旭川しんきん創業アワード」も開催しています(2023年度は12/16に予定)。

### ●「当金庫の地域密着型金融の取組状況」～金融仲介機能のベンチマーク～は、当金庫のホームページでも開示していますのでご確認ください。

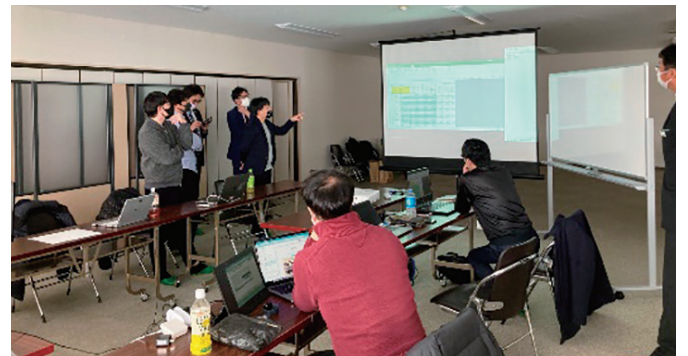
[URL]

<https://www.shinkin.co.jp/ask/about/plan.html>



### ●地元企業のDX推進

お取引先地元企業のIT関連課題に対して、業務提携先である首都圏企業「株式会社CEspace」の持つ「TECH人材コミュニティ」を活用。業務委託の形で短期支援を行っています。現在までに8社の支援を行い、好評を得ています。



## DXへの挑戦

### 1 当金庫のDXの取り組み

2022年4月にDX戦略室が創設されました。当金庫のDX、お取引先のDX支援、地域のDX支援という3つの柱で活動しています。まずは当金庫のDXが中心となりますが、今後はケイエールというデジタルサービスを活用しながら、お取引先のDX支援にも力をいれていきます。

### 2 ケイエール

中小企業の皆さまと旭川信用金庫をつなぐデジタルサービスです。複数口座をまとめて一括管理することができ、資金繰り管理が効率化される他、インボイス制度に対応した適格請求書の発行や、電子帳簿保存法に対応した請求書・領収書の保存が可能となります。



## くらしに関わる課題解決を強化する

### 個人のお客さまのさまざまなご相談にお応えしています



時代の変化とともにみなさまのライフスタイルは多様化しています。当金庫では、個人のお客さまのそれぞれのライフステージに適した課題解決に取り組んでいます。お客さまのライフイベントに関する情報提供、取扱商品の紹介や家族構成からライフプランに関する相談等も行っています。

資産形成	各種ローン	年金
相続	ライフプラン	専門家のご紹介

### しあわせ応援プラザ西

しあわせ応援プラザ西は、利用するみなさまのしあわせや夢の実現を応援するため、日常生活に気軽な相談窓口を提供することを目的とした個人のお客さま専用の店舗です。預金・各種サービスのお取引はもちろん、「ふやす・のこす」「そなえる」「かりる」の相談、毎月第一日曜日の税理士による無料相談会など、くらしに関するあらゆる相談にお応えしています。



旭川市1条通2丁目 旭川信用金庫 西支店 内  
**しあわせ応援プラザ西**  
 西支店・ローンプラザ



### インターネットを通じたサービスの拡充

スマホアプリを利用して登録口座の残高や入出金明細の照会ができる「バンキングアプリ」やインターネットを利用して個人向けローンの仮審査申し込みができるサイトなどサービスの充実に努めています。



### 税理士による相続・贈与分野の無料相談会

＜原則 毎月第一日曜日に開催＞

当金庫の提携税理士による個人の方の相続・贈与に関する無料相談（予約制）を実施しています。

### 地域活性化プロジェクト「じもとたいせつ」

大雪山近郊の地域活性化とまちなかの賑わいを創出するため、旭川市1条通7丁目アッシュアトリウム内に、それぞれの地域の大切なものを集めた自動販売機を設置しました。（信金中央金庫のわがまち基金を利用した地域活性化プロジェクトです。）

1台目が非常に好評で、2023年7月に2台目を設置。2023年9月末時点で販売個数累計800個超となり、売上累計100万円の台も目になっています。



### 包括連携協定締結自治体との交流会

当金庫と包括連携協定を締結している当金庫エリア内の2市11町1村の自治体および北海道北川総合振興局との交流会を実施（2022年11月）。当金庫は「地域活性化とサステナビリティ」の取り組みについて発表し、あわせて先進事例のセミナーを行いました。

2023年度は、大学の地域活性化をテーマに第5回目となる交流会を開催いたしました（2023年度も11月）。今後も、包括連携協定締結自治体の皆さまと連携し、地域の課題解決に全力で取り組んでいきます。



## 地域活性化の中心となり「つなぐ」活動を徹底する

### 結婚相談所「A・YELL(アエール)」

当金庫では、結婚を望む方々に「お相手の紹介から交際までの支援」を通じて良きパートナーとの出会い・結婚へのサポートを行っています。2023年9月末現在での累計会員数617名、在籍会員数287名、結婚組数32組となりました。



### 有料職業紹介事業「トライアルワークセンター」

当金庫では、有料職業紹介事業所「トライアルワークセンター」を通じて、就労による地域定着と企業の人材確保に取り組んでいます。2023年9月末までの求職紹介者数累計249名、職場体験受入数累計172名、就職者数累計90名となりました。



### 駅マルシェ2023の開催

9/16～9/18「駅前マルシェ2023」を開催しました。

JR旭川駅構内外に77事業者が出店し、道北地域の産品を販売しました。今年からコロナ感染対策等の制限が無くなり、昨年度より21,000人増の167,000人の方々にご来場いただき、会場全体が大いに賑わいました。



### 旭川しんきんユースチームの取り組み

当団体は旭川のまちづくり・ひとづくりを目的とする高校生・大学生15名からなる学生組織です。今年の4月から活動を開始し、まちなか賑わいSTREETの開催、金融教育、駅マルシェでのエキナカパフォーマンスの開催等を学生が主体となり、企画・運営を行いました。今後も各種活動を通して、地域活性化、スタッフの能力向上を目指します。



### 烈夏七夕まつりへの参加

当金庫の若手職員を中心に、地域貢献活動や職員間の交流を行う「みんなでやる運動」の一環として、烈夏七夕まつりに参加しています。コロナ禍もあり4年振りとなりましたが、役職員約130名で参加し、山車を引きながら練行、3条通でのパフォーマンスなどで、旭川の夏を盛りあげました。



### あさひやま"もっと夢"基金への寄附

2008年9月の募集を第1回とする旭山動物園の「あさひやま"もっと夢"基金」を応援する定期預金の寄附は、2023年5月で15回を数え、累計額は4,730万円となりました。



### 鹿児島県南さつま市との交流を応援

2015年9月の募集を第1回とする旭川市と鹿児島県南さつま市(旭川市と姉妹都市)との交流を応援する定期預金では、南さつま市の特産品を懸賞品に採用しています。

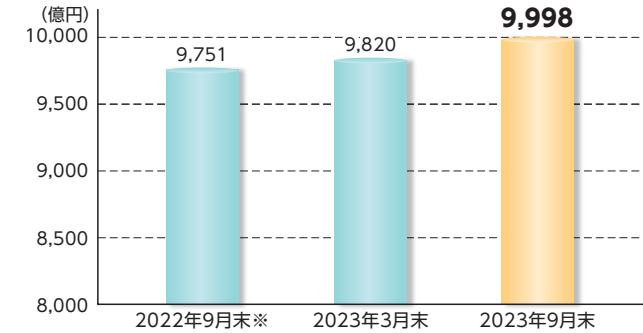
# 三 2023年度 上半期の業績

## 預金の状況

残高

9,998 億円

地域のみなさまからご支持いただき、個人預金、法人預金が増加した結果、前年度末比177億円増加しました。



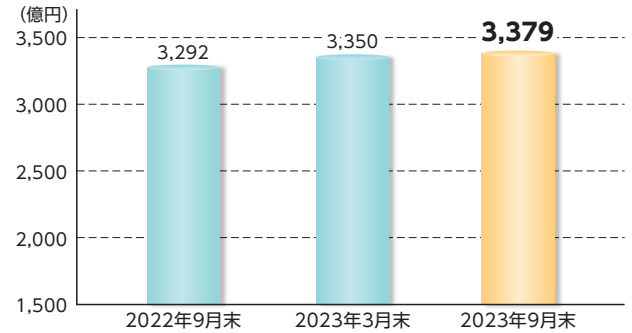
※譲渡性預金を含んでいます。

## 貸出金の状況

残高

3,379 億円

お客様の事業内容を理解し、有効な解決策を検討しながら、円滑な資金供給とその後のサポートに努めるために、伴走支援型融資を推進しています。



## 自己資本の状況

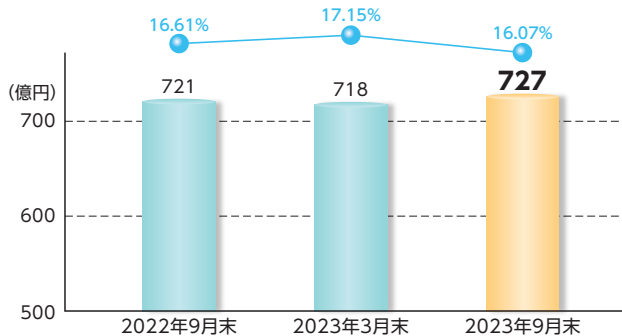
自己資本比率

16.07%

自己資本の額

727 億円

前年度末比で、自己資本比率は1.08ポイント低下しましたが、自己資本の額は9億円増加しました。国内基準4%を上回り、健全な経営水準を維持しています。



## 信用金庫法開示債権および金融再生法開示債権の状況

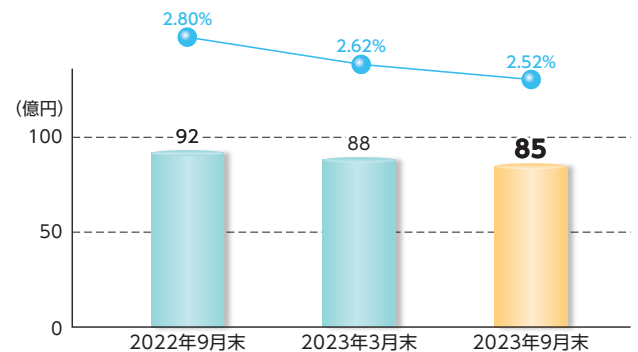
不良債権比率

2.52%

不良債権残高

85 億円

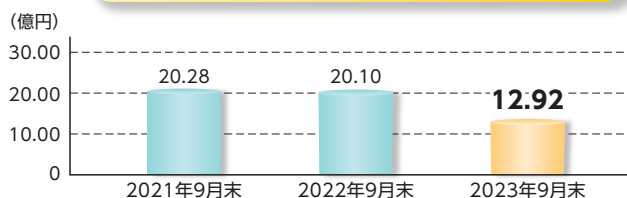
お客様への経営改善支援等に積極的に取り組み、貸出資産の健全化に努めています。



## 損益の状況

経常利益

12億92百万円



当期純利益

10億23百万円

